

糸島市立 桜野小学校

令和6年度 全国体力・運動能力、運動習慣等調査について

調査対象：5年生

調査事項

ア 実技に関する調査

握力、上体起こし、長座体前屈、反復横とび、20mシャトルラン、50m走、立ち幅とび、ソフトボール投げ

イ 質問紙調査（運動習慣、生活習慣等に関する質問紙調査）

1 結果と分析

- 男女とも、全ての種目において、平均値で見ると、全国平均を上回っている。
- 男女とも、上体起こしや反復横跳びなど、俊敏性に優れている。
- 男子はソフトボール投げ、女子は握力にばらつきがみられた。

2 取組についての評価

(1) 体育科の学習指導

①効果があつた取組

- ・ 事前に校内研修で、体力テストに向けた測定や声掛けのポイント確認
- ・ 近接学年での合同体育
- ・ タブレットを活用した友達との交流の場を作ることで、動きのポイントや技のコツなどを学び合う活動の設定
- ・ 持久力を高め、目標を持って取り組むことをねらいとしたスポコン広場「みんな でなわとび」への全校での参加
- ・ 体育の授業でのウォーミングアップとしての大縄5分間の練習や大縄大会前の全校練習の設定

②改善を図る点

- ・ 体育の授業の中で、児童が主体的に練習に取り組むことができるような場づくりやルールの工夫を行う。
- ・ 筋力を高める運動を、全学年に取り入れる。
- ・ ICTを活用して自分の体の動きや技能について自己評価できる場を設定する。

(2) 今後の体力向上に対する取組

- ・ 日常的に運動することへの意識を向上させるため、体力アップシートを活用し、定期的に評価を行う。